

平成 30 年 7 月 27 日

会員各位

岡山県老人保健施設協会
施設運営委員会 施設マネジメント部会
部会長 渡辺 清一郎

『介護アシスタント育成事業』参加者受け入れ施設の募集について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当部会の活動につきまして、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、岡山県地域医療介護総合確保基金の補助を受け、『介護アシスタント育成事業』を実施することとなりました。本事業は、若者・女性・高齢者など多様な世代の方々を対象に、近隣の老健施設にて介護の周辺業務に従事してもらう「介護アシスタント」を、職場での OJT を通じて育成していくものです。

現在、本事業に参加する多様な世代の方々（以下「参加者」という）を受け入れて下さる会員施設様を募集しております。つきましては、受け入れ可能かどうか等を下欄にてご回答頂き、期日までに F A X にてご返信下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 事業の詳細 : 別紙「平成 30 年度 介護アシスタント育成事業 実施要領（案）」をご参照下さい。
※受け入れ期間（3 ヶ月）、参加者を有期雇用して頂きます。労働時間は週 20 時間未満とします。期間終了後も継続雇用を促進します。

2. 受け入れ期間 : 平成 30 年 12 月 1 日（土）～ 平成 31 年 2 月 28 日（水）

以上

【返信先】介護アシスタント育成事務局 行

F A X : 0 8 6 - 3 6 2 - 0 3 8 8 （ゆめの里） ※送付状等は不要です。このままご返信下さい。

ご施設名

1. 『介護アシスタント育成事業』参加者を受け入れますか？

はい ・ 検討 ・ いいえ ※いずれかに“○”を附して下さい。

2. 以下の日時・会場（会員施設）にて、受け入れ施設向けの事業説明会（1 時間程度）を開催予定です。参加可能な日時・会場のチェック欄に“○”を附して下さい。

※上記 1. にて、参加者受け入れ“検討”中の方も参加可能です。

チェック欄	日時	会場	住所
	8 月 21 日(火)14:00～	ハートフルきらめき荘	岡山市北区檜津 305
	8 月 22 日(水)14:00～	くじば苑	笠岡市笠岡 5102-15
	8 月 23 日(木)15:00～	やすらぎ	岡山市南区築港栄町 2-13
	8 月 24 日(金)10:30～	ゆめの里	岡山市南区川張 1267
	8 月 28 日(火)14:00～	虹	苫田郡鏡野町古川 1406

3. ご担当者様のお名前とご連絡先をご記入下さい。

ご担当者名

ご連絡先 TEL

締め切り：平成 30 年 8 月 9 日（木）

<担当>介護アシスタント育成事務局 古谷（コタニ）

TEL：086-362-0744（ゆめの里）

【岡山県地域医療介護総合確保基金補助事業】
平成 30 年度 介護アシスタント育成事業 実施要領（案）

平成 30 年 7 月 21 日
一般社団法人岡山県老人保健施設協会
施設運営委員会 施設マネジメント部会

1. 事業のねらい

少子高齢化社会を背景に介護人材の確保のためには、若者・子育て中の女性・高齢者など若年層・中高年層を問わず、人材のすそ野の拡大が重要であるが、利用者の身体に直接係わる身体介助を主とした介護業務となると未経験者にとっては非常にハードルが高く、敬遠されてしまう傾向にある。しかし、業務の中には、掃除や洗濯、ベッドメイキング、食事の配膳・下膳、義歯清掃、物品の補充、利用者とのコミュニケーションなど身体介助以外の業務（以下「介護の周辺業務」という。）は多く存在する。このような介護の周辺業務であれば、未経験者でも比較的参入しやすいものとする。

若年層・中高年層を問わず多様な世代の人々が、介護の周辺業務を担う者（以下「介護アシスタント」という。）として介護施設で働いてもらえれば、現任の介護職員の負担軽減や専門職化に繋がり、職員の定着率の向上にも繋がると考える。また、介護アシスタントとして雇用されたとしても、本人の能力を見て、可能であればより介護に近い業務を任せるなど、適材適所で仕事を与えるようにすれば介護人材の確保にも繋がると考える。

本事業は、若年層・中高年層を問わず多様な世代の人々を介護アシスタントとして育成していくものである。

2. 事業の概要

岡山県老人保健施設協会（以下「岡山県老健協」という。）の会員施設において、男女問わず 18 歳以上の方を 3 ヶ月間有期雇用し、OJTを通じて介護アシスタントとして育成する。有期雇用終了後も施設での就労を促進していく。

① 受け入れ施設の募集

岡山県老健協内の施設向けに県内 5 カ所程度で事業説明会を開催し、介護アシスタントとして本事業に参加する 18 歳以上の方（以下「参加者」という。）を受け入れ、雇用できる施設（以下「受け入れ施設」という。）を募集する。

応募のあった受け入れ施設においては、介護職員自身により、その施設の介護の周辺業務を切り出ししてもらい、難易度別に 3 段階に分類してもらい、また、本事業への参加を希望する方向けの「事前説明会」の日程を調整する。

② 参加者募集

新聞折り込みチラシ等を通じて、各受け入れ施設にて開催する事前説明会への参加者を募集する。事前説明会終了時、本事業への参加希望調査を行い、希望者に対して、各受け入れ施設にて就労マッチングを実施。本事業への参加者を決定する。

③ 介護アシスタント育成

就労マッチングにより雇用された参加者は、3 ヶ月間、OJTにて育成してもらいながら介護アシスタントとして働く。本事業の期間、介護アシスタントは 3 ヶ月の有期雇用とし、

労働時間は週20時間未満とする。

本事業の期間終了時、参加者が継続して就労を希望する場合、また、施設側が参加者の継続雇用を希望する場合には、施設担当者に参加者との間で交渉してもらいが、継続就労を促進する。

3. 事業の目標

全県下で60名が本事業に参加し、本事業の期間（3ヵ月）終了後も、全員が継続して受け入れ施設にて就労することを目標とする。

4. 実施スケジュール

- H30.7月～ 詳細計画検討
- H30.8月～ 準備作業
 - 施設向け事業説明会開催・受け入れ施設募集
 - 事前説明会の日程および内容検討・参加者募集チラシ作成
 - 受け入れ施設にて介護の周辺業務切り出し(11月末まで) 等
- H30.9月～ 事前説明会への参加者募集
 - 職員ロコミ・新聞折り込みチラシ等
- H30.10月～ 受け入れ施設にて事前説明会開催
- H30.11月～ 受け入れ施設にて就労マッチング
- H30.12月～H31.2月末 職場OJTにて介護アシスタント育成
- ～H31.3月末 評価・事業報告

5. 作業の概要

(1) 詳細計画検討

- 実施要領策定
- 理事会説明（詳細計画・受入施設募集等の承認）
- 県との予算調整、補助金交付申請等を実施
- 事務局の準備
- 施設向け事業説明会の実施場所（5カ所）・内容検討・開催案内配布

(2) 準備作業

- 施設向け事業説明会開催・受け入れ施設募集。
- 事前説明会の日程および内容検討。
- 事前説明会の参加者募集チラシ作成。
- 受け入れ施設にて介護職員自身による介護の周辺業務（介護アシスタントの作業）の切り出し、および、難易度別に3段階に分類（～11月末まで）。
- 新聞折り込み広告のやり方検討。
- 補助金概算払い申請。

(3) 事前説明会への参加者募集

- 職員のロコミでご近所やご利用者家族等へ参加者募集チラシを配布。
- 受け入れ施設周辺の新聞折り込み広告として参加者募集チラシを配布。
- 各地域の社会福祉協議会ボランティアセンター、ハローワーク、地域若者サポートステ

ーション等にて参加者斡旋を依頼。

- 事前説明会への参加応募は各受け入れ施設にて受付。

(4) 受け入れ施設にて事前説明会開催

- 内容は、施設・介護保険の概要、本事業の説明、周辺業務の説明、高齢者ケア・認知症ケア・感染症予防・個人情報保護について、本事業での雇用条件（定員・勤務時間帯・週 20 時間未満勤務・時給（一律 830 円）など）・参加申し込みについて等。
- 説明者・講師には、受け入れ施設の職員（2 名）に依頼し、講師料として一人 25,000 円を支払う。
- 「事前説明会」についてのアンケート・本事業への参加希望調査実施。

(5) 受け入れ施設にて就労マッチング

- 本事業への参加希望者に対して、各受け入れ施設にて就労マッチングを実施。本事業への参加者を決定。

(6) 職場 OJT にて介護アシスタント育成

- 就労マッチングにより雇用された参加者は、介護アシスタントとして介護の周辺業務に従事しながら OJT にて育成される。
- 最初の 1～2 週間は、現場のリーダークラスが順番にマンツーマンで指導し、コミュニケーションを密にして気軽に質問等に答えられる環境を整える。
- 受け入れ施設には、労働環境改善・OJT 環境整備費として 30,000 円を補助。
- 本事業の期間終了時、参加者が継続して就労を希望する場合、また、施設側が参加者の継続雇用を希望する場合には、施設担当者と参加者との間で交渉してもらうが、継続就労を促進する。
- 期間終了時、参加者および受け入れ施設担当者へアンケート調査実施。

(7) 評価・事業報告

- 事前説明会でのアンケート結果、また、参加者および受け入れ施設担当者より入手した本事業に関するアンケート結果、参加者・就労者数の実績値等をもとに本事業を評価する。
- 県へ事業報告および補助金を精算する。

6. 事務局・問い合わせ先

一般社団法人 岡山県老人保健施設協会

介護アシスタント育成事務局

担当： 古谷（コタニ）

〒709-1214 岡山市南区川張 1267 老人保健施設ゆめの里内

TEL・FAX：086-362-5540

E メール：ikiiki@yumeno-sato.com

以上